

セカンドスクールの手引き



宮城県志津川自然の家

〒986-0781 宮城県本吉郡南三陸町戸倉字坂本 88-1

TEL 0226-46-9044

FAX 0226-46-9045

E-mail szseinn@pref.miyagi.lg.jp

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sz-seinen/> (QR 上段)

FB <https://www.facebook.com/shizugawa.shizennoie/> (QR 下段)



～いつもの学習を志津川自然の家で～

1 セカンドスクールとは・・・

「セカンドスクール」は、学校と社会教育施設が連携して、児童・生徒が集団宿泊を体験しながら通常の教育活動を行うものです。施設での集団宿泊体験、自然体験、地域の産業・文化の体験等を通して、新しい時代に必要となる資質・能力を育むことができます。教育課程の中に位置付けてみてはいかがでしょうか。



2 セカンドスクールの意義

- (1) 自然体験や生活体験が「主体的な学び」の基盤となる「自己肯定感」を高める

国立青少年教育振興機構が実施した調査によると、「自然体験」や「生活体験」が多い子供ほど、「自己肯定感」が高い傾向にあることが分かっています。

自然の中で生活をともにするセカンドスクールでは、自己肯定感を高める自然体験活動や生活体験を行うことができ、「主体的な学び」の基盤を育成します。

- (2) 集団宿泊活動が「よりよい人間関係を形成」し、「対話的な学び」ができる学級づくりにつながる

文部科学省が実施した調査によると、集団宿泊活動を通して、子供同士の人間関係・コミュニケーションが高まることが分かっています。

セカンドスクールで集団宿泊活動を行うことによって、「美しい自然や雄大など自然に触れる」ことや「仲間と困難を乗り越えてやりとげる達成感を得る」ことなど、感動体験を共有することで、学級への「所属感」や「連帯感」が深まり、いじめの未然防止につながったり、「支え合う」「高め合う」「学び合う」学級になったりすることが期待できます。

- (3) 実感を伴った理解が「深い学び」につながる

平成27年度の全国学力・学習状況調査では、「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある児童・生徒ほど、平均正答率が高い傾向にある」と報告されています。

セカンドスクールでは、単に知識を習得するだけでなく、その知識に体験を結びつけることで、実感を伴った深い理解につながります。また、集団宿泊活動における自然の中での活動や他者との共同生活は、思い通りにならないことに直面します。こうした状況を乗り越えるために、既に学んだ知識及び技能、身に付けた思考力、判断力、表現力等を生かすことで、目指す資質・能力の育成が期待できます。

・参考資料：「教科等の学習に関連付けることで高まる集団宿泊活動の教育効果」国立青少年教育振興機構

3 セカンドスクールの実施にあたって

新学習指導要領では、時間割の弾力的な編成や合科的・関連的な指導を踏まえ、体験活動の機会の充実を図ることが示されています。

自然体験や社会体験を行う集団宿泊活動において、各教科等の内容に関わる体験を伴う学習や探求的な活動が効果的に展開できると期待される場合、教科等の学習を含む計画を立て、授業時数に含めて扱う柔軟な年間指導計画を作成することによって、教育効果を高めることができます。

セカンドスクールの活動計画例〈2泊3日〉

		1日目	2日目	3日目
6:30	起床・洗面 清掃		起床・洗面・清掃	起床・洗面・清掃
7:15				
7:15	朝のつどい		朝のつどい	朝のつどい
7:40				
7:40	朝食		朝食	朝食
8:30				
8:30	休憩		活動準備	活動準備
8:50		入所式		
9:00	1校時	特活 「オリエンテーション」	算数 「習熟問題」	国語 「体験レポート・新聞作り」
9:45				
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
10:00	2校時	総合的な学習の時間 「震災講話」	体育 「体づくり運動・ウォークラリー」	国語 「体験レポート・新聞作り」
10:45				
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)
11:00	3校時	総合的な学習の時間 「ロープワーク」	体育 「体づくり運動・ウォークラリー」	国語 「体験レポート・新聞作り」
12:00				
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00				
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	退所式
13:15	4校時	図工 「マイスプーン作り」	国語「俳句作り」	下校
14:00				
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	<費用>
14:15	5校時	図工 「マイスプーン作り」	特活 「キャンプファイヤー計画」	・寝具レンタル料 280円×2泊=560円
15:00				・シーツクリーニング代 180円
	休憩(15分)	休憩(15分)	休憩(15分)	・食費 朝食 350円×2=700円 昼食 430円×3=1,290円 夕食 620円×2=1,240円
15:15	6校時	算数 「習熟問題」	特活 「キャンプファイヤー計画」	◆合計 3,970円
16:00				※ 研修室及び体育館 の使用料はかかり ません。
	休憩(60分)	休憩(60分)	休憩(60分)	※ クラフト活動や薪を 使用する場合、別 途料金が発生しま す。
17:00	ゆうべの集い	ゆうべの集い	ゆうべの集い	
17:30				
17:30	夕食	夕食	夕食	
18:30				
18:30	7校時	理科 「星空観察」	特活 「キャンプファイヤー」	
19:15				
19:30	入浴	入浴	入浴	
20:30				
21:00	語り 就寝準備	語り 就寝準備	語り 就寝準備	
21:00				
21:30	消灯 就寝	消灯 就寝	消灯 就寝	
21:30				

・国語4時間・算数2時間・理科1時間・図工2時間・体育2時間・特活5時間・総合的な学習の時間2時間 計 18時間

4 志津川自然の家の支援体制について

(1) セカンドスクールの計画立案に対するサポート

志津川自然の家では、セカンドスクールの実施にあたり、日程やプログラムなど各校の目的に応じた計画立案のご相談に応じます。また、教材や場の設定、外部講師の紹介など様々な情報を提供します。

(2) 宿泊利用に関する手続きや緊急時の対応についてのサポート

宿泊利用に関する様々な申請手続きのサポートを行います。また、事前に来所していただき、個別に打ち合わせをさせていただきながら、施設や食堂利用の仕方などについて丁寧に説明をさせていただきます。また、医療機関についての情報や地震の際の避難誘導など夜間においても宿直職員が対応します。

(3) 職員による指導のサポート

志津川自然の家の職員が指導する研修プログラムを、一部教科等の時数とカウントすることができます。例えば、自然観察を理科、野外炊飯を技術家庭、創作活動工を図工・美術、MAPを体育など、教科の内容にかかわる活動が含まれている場合には、教科の学習として位置づけることが可能です。

志津川自然の家の職員が指導できる活動

活動内容	教科	活動内容	教科
マイスプーン・フォーク作り	図工	野外炊飯	家庭
バードコール作り	図工	星座観察	理科
石ころアート	図工	震災講話	総合的な学習(防災)
海藻おしぼ	図工	ロープワーク	総合的な学習(防災)
焼き板	図工	アルミ缶炊飯	総合的な学習(防災)
ウォークラリー	体育	T2としての授業補助	各教科
MAP	体育	個別指導	各教科
ニュースポーツ	体育		

5 セカンドスクールを体験して(児童の感想から)

- 先日はありがとうございました。私はプラネタリウムと野鳥の森と、海そうおしぼ体験がとても楽しかったです。来年もよろしくお願いします。(小学校3年児童)
- セカンドスクールのときは本当にありがとうございました。セカンドスクールで自然のすばらしさや地いきのことをたくさん知って物知りになった気がしました。いろいろな事を学べて良かったです。本当にありがとうございました。(小学校4年児童)
- この間は、いろいろなことを教えてくれてありがとうございました。二日間で星のこと、海そうのこと、神社のこと、自然のことなどたくさん知らないことも知れました。学んだことを生活にいかしてこれからもたくさんを知りたいです。(小学校4年児童)